## 2006年度日本政府(文部科学省) 奨学金留学生選考試験

QUALIFYING EXAMINATION FOR APPLICANTS FOR JAPANESE GOVERNMENT (MONBUKAGAKUSHO) SCHOLARSHIPS **2006** 

学科試験 問題

**EXAMINATION QUESTIONS** 

(学部留学生)

**UNDERGRADUATE STUDENTS** 

物 理

**PHYSICS** 

注意 試験時間は60分。

PLEASE NOTE: THE TEST PERIOD IS 60 MINUTES.

(2006)

物 理

Nationality		No.	
None	(Please print full name, tamily name)	ne, underlining	
Name			

Marks

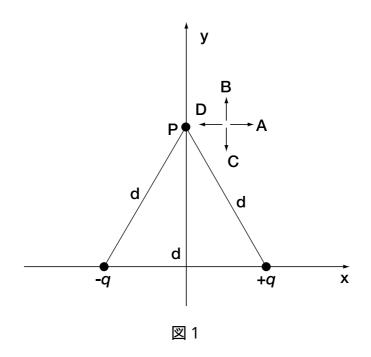
正解を選び、正解の記号をで囲むこと。

- 1 以下の設問に答えよ。
  - (1) 質量mのおもりがばね定数kのバネにつながれている。最初おもりは吊り下げ られて静止している。おもりを手で支えて、ばねの長さが自然長となるまでゆ っくりと持ち上げる。その過程で手によりなされた仕事はいくらか?重力の定 数を *g* とする。

    - (a)  $\frac{m^2g^2}{k}$  (b)  $\frac{2m^2g^2}{k}$  (c)  $\frac{m^2g^2}{2k}$  (d)  $\frac{mg}{k}$  (e)  $\frac{2mg}{k}$

- (f)  $\frac{mg}{2k}$  (g)  $kmg^2$  (h)  $2kmg^2$  (i)  $\frac{kmg^2}{2}$
- (2) + q と -q の 2 つの点電荷が、図 1 のように x 軸上に距離 d だけ隔てて置かれて いる。点Pと2つの電荷の置かれている点は正3角形を作っている。点Pにお ける電場の方向と強さはいくらか?クーロンの法則の比例定数を k とする。

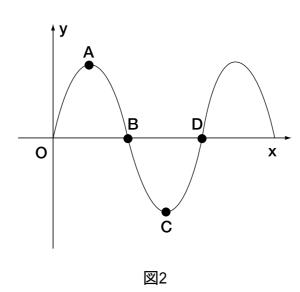
- 方向 (a) A (b) B (c) C (d) D
- 強さ (a)  $k\frac{q}{d}$  (b)  $k\frac{2q}{d}$  (c)  $k\frac{\sqrt{3}q}{d}$  (d)  $k\frac{q}{d^2}$  (e)  $k\frac{2q}{d^2}$  (f)  $k\frac{\sqrt{3}q}{d^2}$



(3) 縦波が正の x 方向に伝播している。ある時刻の媒質の変位を図 2 に示す。正の x 方向の変位は正の y の値に表されている。媒質の正の x 方向への加速度が最 大となる点はどこか?



$$(\mathbf{c})$$



(4) 2 $^{23}$ U原子核は $\alpha$  崩壊と $\beta$  崩壊を起こし原子番号と質量数が変化する。これらの 崩壊過程のあとで、最終的に安定な原子核はどれか?

- (a)  $^{208}_{82}$ Pb (b)  $^{209}_{83}$ Bi
- (c)  $^{206}_{82}Pb$  (d)  $^{207}_{82}Pb$

- 部抵抗は無視できるものとする。最初スイッチは両方とも開いており、コンデン サには電荷はない。スイッチ $S_1$ をある時刻に閉じた。スイッチ $S_2$ を閉じて十分時間 がたったとき、コンデンサは十分に帯電し、回路は定常になった。
  - (1) スイッチ $S_1$ を閉じた直後に、抵抗 $R_1$ に流れる電流はいくらか?

- (a) 1.5[A] (b) 3[A] (c) 6[A] (d) 12[A] (e) 24[A]
- (2) コンデンサCにはどれだけの電荷が蓄えられているか?

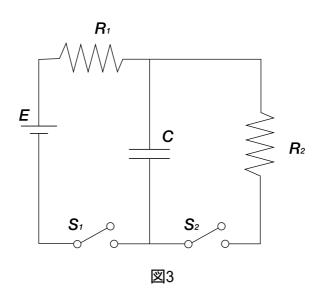
  - (a) 6[  $\mu$ C ] (b) 12[  $\mu$ C ] (c) 36[  $\mu$ C ] (d) 72[  $\mu$ C ] (e) 144[  $\mu$ C ]

- (3) コンデンサが充電される間に電池がする仕事を求めよ。

- (a)  $6[\mu J]$  (b)  $12[\mu J]$  (c)  $36[\mu J]$  (d)  $72[\mu J]$  (e)  $144[\mu J]$
- (4) コンデンサが充電される間に抵抗 R1 から発生する熱量を求めよ。
- (a)  $6[\mu J]$  (b)  $12[\mu J]$  (c)  $36[\mu J]$  (d)  $72[\mu J]$  (e)  $144[\mu J]$

スイッチ $S_1$ を閉じたままスイッチ $S_2$ も閉じた。スイッチ $S_2$ を閉じて十分経った後、回 路は再び定常になった。スイッチ $S_2$ を閉じて十分経った後、コンデンサCにはどれ だけの電荷が蓄えられているか?

- (a)  $4[\mu C]$  (b)  $6[\mu C]$  (c)  $12[\mu C]$  (d)  $24[\mu C]$  (e)  $36[\mu C]$



3 質量 m の微小物体が半径 R の滑らかな球上を頂点 Oから微小初速度  $v_0$ で降下し、最後に点 P(X,Y)で 大気中に速さ v で飛び出す。物体と球間、物体と空気 間の摩擦を省略するものとする。(x, y)をデカルト 座標系とし、yは図4に示すように重力方向である。 点 Pを規定する角度  $\theta$  は図に示す位置の場合に正と する。

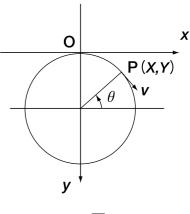


図4

(1) gが重力加速度定数を表すものとして適切なエネルギバランス式を選べ。

(a) 
$$\frac{m}{2}v^2 + mgY = \frac{m}{2}v_0^2$$
 (b)  $\frac{m}{2}v^2 + mgY = 0$  (c)  $\frac{m}{2}v^2 - mgY = \frac{m}{2}v_0^2$ 

(b) 
$$\frac{m}{2}v^2 + mgY = 0$$

(c) 
$$\frac{m}{2}v^2 - mgY = \frac{m}{2}v_0^2$$

(d) 
$$\frac{m}{2}v^2 - mgY = 0$$
 (e)  $\frac{m}{2}v^2 = \frac{m}{2}v_0^2$ 

(e) 
$$\frac{m}{2}v^2 = \frac{m}{2}v_0^2$$

(2) 適切な幾何学的関係式を選択せよ。

(a) 
$$\sin \theta = 1$$

(b) 
$$\sin \theta = \frac{R - Y}{R}$$
 (c)  $\sin \theta = \frac{R + Y}{R}$ 

(c) 
$$\sin \theta = \frac{R+Y}{R}$$

(d) 
$$\sin \theta = \frac{1}{2}$$

(e) 
$$\sin \theta = 0$$

(3) 点 P において次の力のバランスが成立する。

$$mg \sin \theta = m \frac{v^2}{R}$$

エネルギバランス式から  $v^2$ を消去すると

$$Y = C_1 R + C_2 \frac{v_0^2}{q}$$

ただし $C_1$ と $C_2$ は定数である。 $C_1$ に対する適切な関係式を選べ。

(a) 
$$C_1 < \frac{1}{3}$$

(b) 
$$C_1 = \frac{1}{3}$$

(c) 
$$\frac{1}{3} < C_1 < \frac{1}{2}$$

(d) 
$$C_1 = \frac{1}{2}$$

(e) 
$$\frac{1}{2} < C_1$$

- (4)  $C_2$ に対する適切な関係式を選べ。
- (a)  $C_2 < -\frac{1}{2}$  (b)  $C_2 = -\frac{1}{2}$  (c)  $-\frac{1}{2} < C_2 < -\frac{1}{3}$
- (d)  $C_2 = -\frac{1}{3}$  (e)  $-\frac{1}{3} < C_2$
- (5) 離れた後、どのような軌道をとるか。
  - (a) 直線(一定速度) (b) 直線(加速)
- (c)放物線(一定の速さ)
- (d) 放物線(加速) (e)放物線(減速)
- 4 1 モルの空気がピストンと電気ヒ ーターを有する断熱された剛体容 器に入れられている(図5) $\rho$ . V, T, Rを空気の圧力、容積、絶対 温度、普遍気体定数とする。この 場合

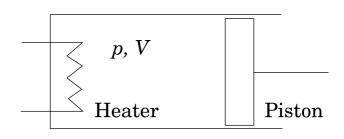


図5

bV = RT

ここで圧力が一定で温度が1 K だけ上昇するようにヒーターから熱が加えられた 場合を考える。

- (1) ピストン力によりいかほどの仕事がなされたか。(適切なものを選択せよ。)
  - (a)  $-R \times 1 \text{mol} \times 1 \text{K}$  (b)  $R \times 1 \text{mol} \times 1 \text{K}$  (c) 0 J

- (d)  $2R \times 1 \text{mol} \times 1K$  (e)  $2R \times 1 \text{mol} \times 1K$
- (2) C を空気 1 モル当たりの定圧比熱とすると、供給された適切な熱量はどれか。
- (a)  $R \times 1 \text{mol} \times 1 \text{K}$  (b)  $-R \times 1 \text{mol} \times 1 \text{K}$  (c)  $C \times 1 \text{mol} \times 1 \text{K}$
- (d)  $(C+R) \times 1 \text{mol} \times 1 \text{K}$  (e) 0 J
- (3) 適切な関係式はどれか。
  - (a) C > R
- (b) C = R
- (c) R > C > 0.5R
- (d) C = 0.5R (e) 0.5R > C

- (4) E と $R_0$ を供給電圧、ヒータの電気抵抗とする。単位時間当たりいかほどの熱が発 生するか。(適切なものを選択せよ。)
  - (a) E

(b)  $E/R_0$ 

(c)  $E^{2}/R_{0}^{2}$ 

(d)  $E^{2}/R_{0}$ 

- (e)  $E/R_0^2$
- 5 係錨されている船のピッチング運動 (周期T)によって生じる水波は当該湖が深 くて水流がないものとすると速さ bT で進行する。( 但しb: ある定数 > 0) さて船 がゆっくりしたスピード $V_0$ でピッチング周期Tで進むものとする。
  - (1) まず次の値を選択せよ。 | 前方への波長 | 静止時の波長 |

(a)  $\frac{V_0}{hT}$ 

(b) 1

- (c)  $\frac{bT-V_0}{bT}$
- (d)  $\frac{V_0 bT}{bT}$  (e)  $\frac{bT + V_0}{bT}$
- (2) つぎに次の値を選択せよ。 (後方への波長) 静止時の波長

(a)  $\frac{V_0}{hT}$ 

(b) 1

- (c)  $\frac{bT-V_0}{bT}$
- (d)  $\frac{V_0 bT}{bT}$  (e)  $\frac{bT + V_0}{bT}$